



鉄筋自動曲装置

TEB-19-NCV

D10-D19



(受注生産機)

推奨製品

住宅基礎の加工に必要な
邸別でのスラブ筋加工に最適。

更に効率化UP! 切断からスラブ筋曲げ加工まで一連の作業が可能で、
時間を大幅に短縮できます。



加工状況

自動切断機
TFC-LAV Cut



整列供給装置
TAS-II Carry



装置全景

住宅基礎
コンクリート二次製品関連

住宅基礎
コンクリート二次製品関連

■装置及び加工仕様

仕様	TEB-19-NCV (6.5m)				
必要ブレーカ容量	75A(エアコンプレッサ電源を除く)				
加工可能鉄筋長さ	1,750~6,500mm				
加工可能曲げ角度	15~135° (D10, D13) 15~180° (D16, D19)				
曲加工機回転数	8,0rpm				
総モータ容量	13.35kW(エアコンプレッサ5.5kW除く)				
装置寸法(L×W×H)	6,500×9,100×2,000mm				
装置総重量	約11,400kg				
同時曲加工最多本数 (SD390)	鉄筋径	D10	D13	D16	D19
	本数	20本	15本	10本	4本

*仕様は、当社までお問合せ下さい。

スラブ筋自動曲装置

TEB-19-NCV Bend

